

大学名：鳥取大学	
施設名称：鳥取地区放射線施設	
主に放射性物質をトレーサーとして利用する生化学実験のために作られた施設です。学外からの利用も受け付けておりますので、利用希望の場合はお問い合わせください。	
web サイト	https://orip.tottori-u.ac.jp/research-initiative-center

実験	
主な研究領域	生物科学;基礎生物学;農学
許可証に記載の使用目的	生物学・農学利用;化学利用
実施できる主な実験	細胞実験;動物実験;化学実験

核種			
使用可能な核種及び大まかな1日の最大使用数量			
^3H	100-1GBq	^{11}C	
^{14}C	10-100MBq	^{13}N	
^{18}F		^{22}Na	10-100MBq
^{32}P	100-1GBq	^{33}P	100-1GBq
^{35}S	100-1GBq	^{36}Cl	10-100MBq
^{45}Ca	10-100MBq	^{51}Cr	1-10MBq
^{59}Fe	1-10MBq	^{57}Co	1-10MBq
^{60}Co	1-10MBq	^{64}Cu	
^{65}Zn	1-10MBq	^{67}Ga	
^{68}Ga		^{68}Ge	
^{88}Y		^{89}Zr	
^{90}Y		$^{99\text{m}}\text{Tc}$	
^{111}In		^{123}I	
^{124}I		^{125}I	10-100MBq
^{131}I	1-10MBq	$^{135\text{m}}\text{Ba}$	
^{137}Cs		^{177}Lu	
^{188}Re		^{192}Ir	
^{201}Tl		^{210}Pb	
^{211}At		^{212}Pb	
^{223}Ra		^{224}Ra	
^{225}Ac			
その他			

機器（型番・購入時期）	
液体シンチレーションカウンタ	Tri-Carb 2900TR, 平成 17 年
マイクロプレートシンチレーションカウンタ	
ガンマカウンタ	2480 Wizard2, 平成 21 年
画像解析装置	FLA-5000, 平成 15 年
動物用 PET、SPECT	
機器（上記以外）	
代表的な試料中の放射能（線）測定装置	
生物試料の放射能測定装置	
イメージング・治療研究関連装置	
管理区域内にあるその他の装置	X 線照射装置

学外利用	
学外研究者の利用可否	可能
申し込み方法	まずはメール（及び電話）で問合せから
従事者登録	受け入れる際は従事者登録が必須（過去の被ばく記録がある場合、所属施設から記録を取り寄せる必要有）
個人被ばく線量計の管理	受け入れ先の施設で新たに個人被ばく線量計を用意し管理する
健康診断の受診	自身の所属・雇用元等で事前に受診することが必要（検診記録の提出が必須）

登録	
健康診断の開催時期（学内でまとめて開催）	年 2 回、4 月と 10 月、開催時期以外にも相談可
教育訓練の開催時期	学外からの利用については、随時対応します。
教育訓練の実施方法	項目によって、対面と e ラーニングを併用
教育訓練の免除	学外で教育訓練を受講している場合、その内容に問題が無ければ予防規程等の一部を除き、受講を免除する。

設備	
RI 施設内での動物実験	△（応相談）

RI 施設内での動物飼育	△（応相談）
RI 施設内での遺伝子組み換え実験（P2）	○
RI 施設内での遺伝子組み換え実験（P3）	×

サポート	
受託研究受け入れ	○
サポートできる人員体制	放射線安全管理スタッフ

利用費	
（学外利用可）学内利用	利用者登録料 3000 円/年、（その他、一部、利用者負担金が必要な装置もあります。）
（学外利用可）学外利用	利用者登録料 3000 円/年、（その他、一部、利用者負担金が必要な装置もあります。）

実績	
α 核種の使用実績	×
学外からの利用実績	○

その他	
利用可能時間	平日の 9：00 から 17：00、それ以外の場合は要相談
学内の宿泊施設	○
アピールポイント	

問合せ	
担当部署名	研究推進機構研究基盤センターアイソトープ管理部門
電話番号	0857-31-5839
メールアドレス	m-kita@tottori-u.ac.jp